

上大岡募集案内所が川清掃で地域住民と交流



清掃活動をする広報官

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原 1 陸尉）は、8 月 2 日（日）、に横浜市港南区を流れる大岡川の清掃ボランティアに所長以下 3 名が参加した。これは毎年 8 月 15 日の終戦記念日に行われている「大岡川灯籠流し」に合わせ事前に川の清掃を行うものであり、当日は灯籠流しの執行者である上大岡募集相談員 会長 山野 井正郎氏の下に地元商店街、近所の方など総勢 50 人程が集まった。

夏の日差しの中、地域の方と一緒に川に入り、あまりのごみの多さに驚きつつも汗を拭いながら約 2 キロ強の距離を清掃した。参加した方々には「上大岡に自衛隊の事務所があるのですか？ 知りませんでした」や「今度息子を連れて事務所に行きます！」との声もあり、清掃を兼ねて地域住民との交流と自衛隊をアピールできる有意義な活動となった。

上大岡募集案内所は、「今後も、地域に密着した広報活動を積極的に実施し、防衛基盤の拡充を図り、募集適齢者情報の獲得につなげたい」としている。

入校学生が事務所へ帰郷



担当広報官（左）と喜多川候補生（右）

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 倉橋 准陸尉）は、8 月 10 日（月）、今年度、航空自衛隊幹部候補生学校（奈良）に入校した喜多川候補生からの近況報告を受けた。夏季休暇で帰省の際募集案内所を訪れた喜多川候補生は、候補生らしく真っ黒に日焼けした姿で、入校時とは違い自衛官としての風格がにじみでていた。

喜多川候補生は、入校中の 10 km 走、30 km 徒歩行進、駅伝競技会、射撃訓練、水泳訓練での苦労話などを熱心に語っていた。

少しの時間ではあったが、所員と喜多川候補生との会話は途切れることはなく、「また年末に報告します」と力強い声で事務所を後にした。喜多川候補生の後ろ姿は、将来を期待させるかのように輝いて見えた。

溝の口募集案内所は、「今後も、入校後の繋がりが続くように、親密な人間関係の構築に努める」としている。

ゆるキャラグランプリにエントリー！ 神奈川地本のキャラクター「はまにゃん」

エントリーナンバー
No. 219 (神奈川県)
「はまにゃん」で投票してね

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 松田 辰雄 1 等海佐）は、ゆるキャラグランプリに神奈川地本キャラクターの「はまにゃん」をエントリーした。ゆるキャラグランプリは、全国から応募されたゆるキャラが、インターネットの投票で人気を競うもので、投票期間は平成 27 年 8 月 17 日から 11 月 16 日まで。投票は 1 日、一人一回ゆるキャラグランプリオフィシャルサイトからできる。みんなで「はまにゃん」を応援して下さい！

神奈川地本では、「親しみやすいキャラクターで、国民の皆様に愛され、多くの方に自衛隊について興味と関心を持って頂き、募集及び防衛基盤の拡充につなげたい」としている。